

男性が気にする女性のムダ毛やムダ毛処理跡 “ポツポツ” “ジョリジョリ” に要注意 ～全国の20～30代未婚男性1,000人に意識調査～

家庭でプロ並みの脱毛を可能にするトリア・パーソナルレーザー脱毛器を販売しているトリア・ビューティ・ジャパン（代表取締役：ジンキョン・チョイ、所在地：東京都品川区西五反田7-9-2 五反田TGビル7F、www.TRIABeauty.co.jp 以下：トリア）は、女性のムダ毛や脱毛跡について男性がどのように感じ行動しているのかを明らかにすべく、全国の20～30代未婚男性1,000人を対象に「女性のムダ毛処理に関する意識調査」を実施しました。

大切な人と急接近するチャンスが増えるクリスマスに万全の美しさで挑めるよう、ムダ毛処理に思いもよらぬ落とし穴があることを女性たちは知っておくべきかもしれません。

【 秋冬のムダ毛ケアも必須 】

本調査と並行して行った全国の20～30代未婚女性200人への調査結果（調査結果2参照）によると、春夏と比べ、秋冬のムダ毛処理は月平均7.5回から4.0回と約半分の頻度でしかお手入れしていないことが明らかとなりました。（調査結果2グラフ②・表①参照）

“面倒だから” “冬は露出が少ないから” が多くの理由ですが、これが落とし穴への第一歩です。本調査によると、男性の約3人に2人が「女性のムダ毛やムダ毛処理跡が気になる」と回答しており、さらに「恋人にムダ毛を処理して欲しいと思ったことがある」人が半数以上に上るほど、男性は女性のムダ毛を気にしています（調査結果1 Q1・Q2）。しかも彼らは手足の指や胸、お腹など、女性が気づいていないだろうと思うようなエリアのムダ毛もきちんと処理して欲しいと考えているのです（調査結果1 Q4）。

【 見た目だけでなく”さわり心地”も大事 】

男性が女性にムダ毛を処理して欲しいと感じるのは「ムダ毛が見えたとき」が8割を超えています。着目すべきは約4人に1人が「ムダ毛を肌で感じたとき」と回答しているということです。（調査結果1 Q3）フリーアンサーでも「さわり心地が大事」と考える意見が多く、中には「さらさら、すべすべしていた方が、触るのがもったいないような、大切にしたい気持ちになる」と言ったコメントも寄せられています（調査結果1 Q4フリーアンサー回答）。クリスマスに大切な人と急接近するかもと考えている女性にとって、“さわり心地”は見逃せないキーワードになると言えます。

【 ムダ毛が別れの原因となる場合も 】

女性のムダ毛や処理跡を発見した時、男性4人に1人が「女性への思いがいきなり冷める」と回答しています（調査結果1 Q5）。また、発見した時のリアクションとして「見ないようにする」、「遠回しに指摘する」、「忘れるように努力する」、「許せるよう努力する」など、発見しても指摘せず、受け入れよう、自分の中でなんとかおさめようとする苦しい男性心理が窺える回答が上位を占めました。少数派の意見では「女性だと思わないことにする」「後日別れを切り出す」といったものもあり、ムダ毛ケアの手抜きが致命的な結果を招く場合もあるということが判明しました（調査結果1 Q6）。女性の気付かないところで男性が精神的ダメージを受けていたり、最悪の場合は恋人同士の仲が壊れてしまったりするケースもあるようです。

大切な人と急接近する可能性大のクリスマス。彼や片思いの人と一緒に過ごすなら、見えるところも見えないところにもケアを怠らず、最高に美しい自分でクリスマスを迎えたいものです。
たかがムダ毛、されどムダ毛。女性にとっては、まさかの1本1本が命取り。
異性から女性と認めてもらえない、彼を精神的に傷つけてしまう、切ない別れの1因がムダ毛だなんて最悪です。露出の少ない季節になるとムダ毛ケアをさぼりたくなってしまふ女性の気持ちも分かりますが、パートナーにとって愛すべき女性でいられるよう、隙のない通年ムダ毛ケアが必要です。

【調査結果概要】

- ✓ 約3人に2人が「女性のムダ毛やムダ毛処理跡が気になる」。「恋人にムダ毛を処理して欲しいと思ったことのある」男性は半数以上
- ✓ ムダ毛や処理跡が“見えたとき”だけでなく、“肌で感じたとき”にも要注意
- ✓ 「ワキ」「(鼻の下などの)口周り」「脚」「腕」「Vゾーン」は定番。だが、「手の指」「足の指」「背中」「胸」「お腹」もあなどれない
- ✓ 女性のムダ毛や処理跡を見たとき、4人に1人は「女性への思いがいきに冷める」と回答
- ✓ 『女性のムダ毛や処理跡を発見したときのあなたのリアクション』では自分の中でおさめようとする男性の優しさが浮き彫りに。少数派には「女性だと思わないことにする」「後日別れを切り出す」という回答も
- ✓ 「シェーバーやカミソリ利用」の女性たちは“ポツポツ”と“ジョリジョリ”に要注意。ムダ毛処理跡は男性がまさに気づきたくない状況でこそ気づかされている
- ✓ 4.5人に1人は「ムダ毛処理と処理跡、どちらも同じくらいイヤ」。大人の男性ほど、その傾向に
- ✓ ムダ毛の処理は「女性なら当然」と考える厳しい回答が第1位。「女性らしい」「健気」と受け入れる回答が2位3位に浮上するも、「処理しているところを想起させないで欲しい」「考えたくない」という少数意見も
- ✓ 最もゲンナリしたムダ毛や処理跡の発見エピソードでは、大切なシーンでの目撃、感触にショック

<トリア・ビューティ・ジャパン株式会社について>

世界で最も多く使用されている業務用ダイオードレーザー脱毛機の開発に携わった研究者チームの中心にいた4名が、家庭でケアできる光の美容分野に将来性を感じ、2003年にアメリカ・カリフォルニア州にトリア・ビューティ・インク（旧スペクトラ・ジェニックス）を設立しました。

2005年、初の海外拠点としてトリア・ビューティ・ジャパン（旧スペクトラ・ジェニックス・ジャパン）を設立。製品テストを重ね2005年世界に先駆けてこの日本で初めて家庭用のレーザー脱毛器の販売を開始して以来、多くのお客様からご指示を頂戴しております。

2007年にはスペインとイギリス、2008年にアメリカ、更に2010年には韓国とカナダでも発売を開始し、グローバルブランド企業として成長を続けております。トリア・ビューティはムダ毛ケアにとどまらず、ニキビケア・エイジングケアなどに対して目に見える結果をもたらすことで業界をリードして参ります。



■報道関係のお問い合わせ先

MSL Japan
TEL: 03-5719-8901
FAX: 03-5719-8919
担当: 磯崎・大澄

■一般のお問い合わせ先

トリア・ビューティお客様サポートセンター
TEL: 0120-917-380
受付時間: 月～金（祝日除く） 10:00～19:00
■URL: <http://www.TRIABeauty.co.jp>
(PC/Mobile 共通)

【参考資料】

調査結果1

【調査概要】

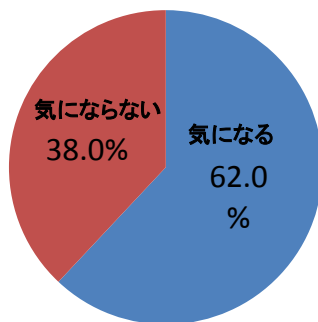
■ 調査名	「ムダ毛処理に関する意識調査」
■ 調査期間	11月17日（木）～11月22日（火）
■ 調査地域	全国
■ 調査対象	20代男性（未婚）、30代男性（未婚） 各500名 計1,000名
■ 調査方法	インターネット調査
■ 調査機関	オリコン・モニターリサーチ
■ 調査協力	オリコン・コミュニケーションズ株式会社

◆約3人に2人が「女性のムダ毛やムダ毛処理跡が気になる」

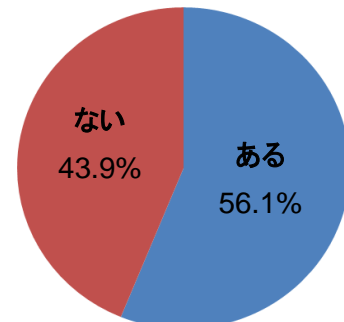
「恋人にムダ毛を処理して欲しいと思ったことのある」男性は半数以上！

20～30代未婚男性1,000人のうち、62.0%が「女性のムダ毛やムダ毛処理跡が気になる」と回答。また、現在恋人のいる男性（424人）の56.1%が「恋人にムダ毛を処理して欲しいと思ったことがある」と回答した。

【Q1】あなたは女性のムダ毛やムダ毛処理跡が気になりますか？
（単一回答）（n=1,000）



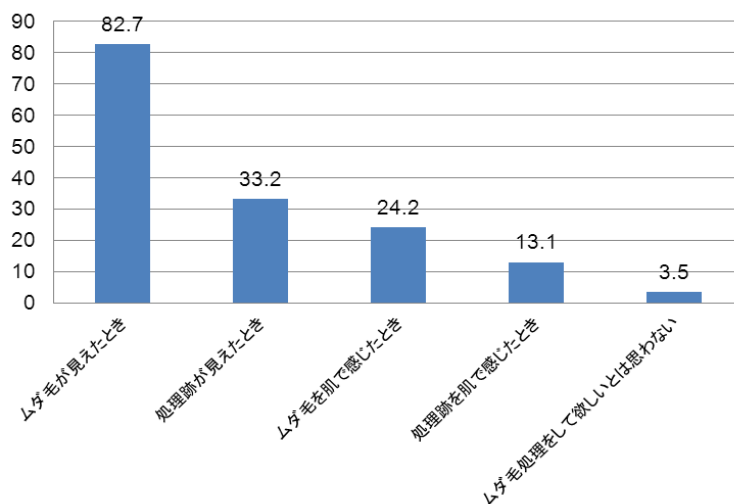
【Q2】恋人にムダ毛を処理して欲しいと思ったことがありますか。
（単一回答）（n=424, 恋人がいる人のみ）



◆上位の「ムダ毛や処理跡が“見えたとき”」だけでなく、“肌で感じたとき”にも要注意！

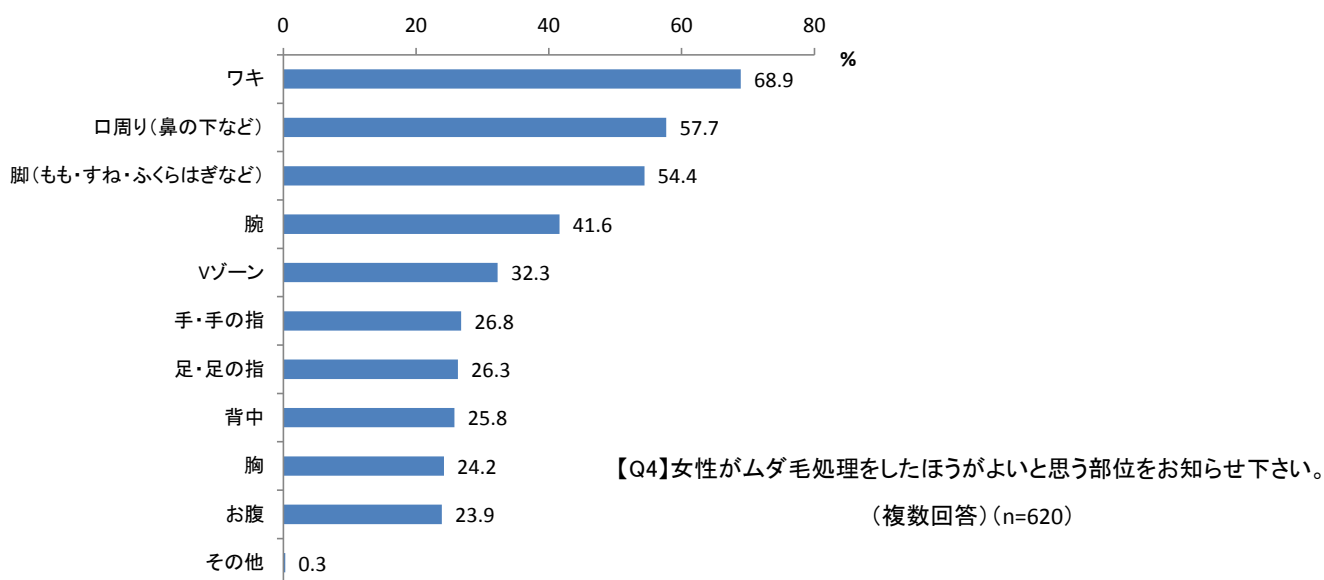
『女性にムダ毛を処理して欲しいと感じるのはどんな時ですか』の問いに、上位は「ムダ毛が見えたとき」（82.7%）、「処理跡が見えたとき」（33.2%）と“見えたとき”への回答が集まったが、「ムダ毛を肌で感じたとき」（24.2%）、「処理跡を肌で感じたとき」（13.1%）と“肌で感じる”ことも十分あり得ることがわかった。

【Q3】女性にムダ毛を処理して欲しいと感じるのはどんな時ですか？（複数回答）（n=620）



◆「ワキ」「(鼻の下などの)口周り」「脚」「腕」「Vゾーン」は定番。だが、「手の指」「足の指」「背中」「胸」「お腹」もあなどれない!

『女性がムダ毛処理をしたほうがよいと思う部位をお知らせ下さい』との問いでは、女性たちが常に気にしている「ワキ」「(鼻の下などの)口周り」「脚」「腕」「Vゾーン」が上位に上がった。だが注目すべきは、平均して4人に1人が「手の指」(26.8%)、「足の指」(26.3%)、「背中」(25.8%)、「胸」(24.2%)、「お腹」(23.9)も処理した方がよい部位として挙げられている。女性にとっての盲点と言える。

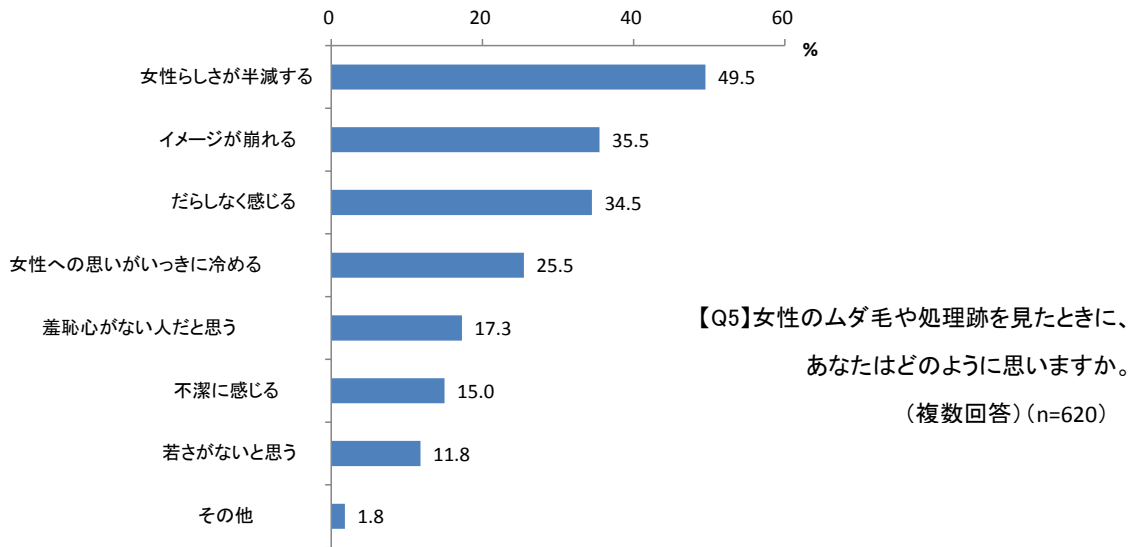


女性にムダ毛処理をして欲しい理由として、以下のようなコメントが寄せられている。

- 「女性にはきれいできて欲しいから」(23歳男性)
- 「さらさら、すべすべしていた方が、触るのがもったいないような、大切にしたい気持ちになる」(37歳男性)
- 「さわり心地が大事」(29歳男性)
- 「手触りが不快」(31歳男性)
- 「ジョリジョリして痛い」(28歳男性)
- 「すべすべできれいな肌が好きだから」(30歳男性)
- 「せっかくの女性の肌のさわり心地が台無しになる」(37歳男性)
- 「どんなにきれいな女性でも、ムダ毛を見た瞬間に冷めてしまうから」(39歳男性)
- 「多くの男性が注目するから」(37歳男性)
- 「他人の目に触れるところは処理してほしい」(39歳男性)
- 「やはり、女性の肌は見えない所でも綺麗にしてほしい」(26歳男性)
- 「処理をしないと女性に見えなくなる」(30歳男性)
- 「顔周りは、男でも剃るので、手入れはするべきだと思う」(34歳男性)
- 「見ると引いてしまうから」(32歳男性)
- 「美しくないので」(24歳男性)
- 「体毛があると男っぽく見える」(39歳男性)

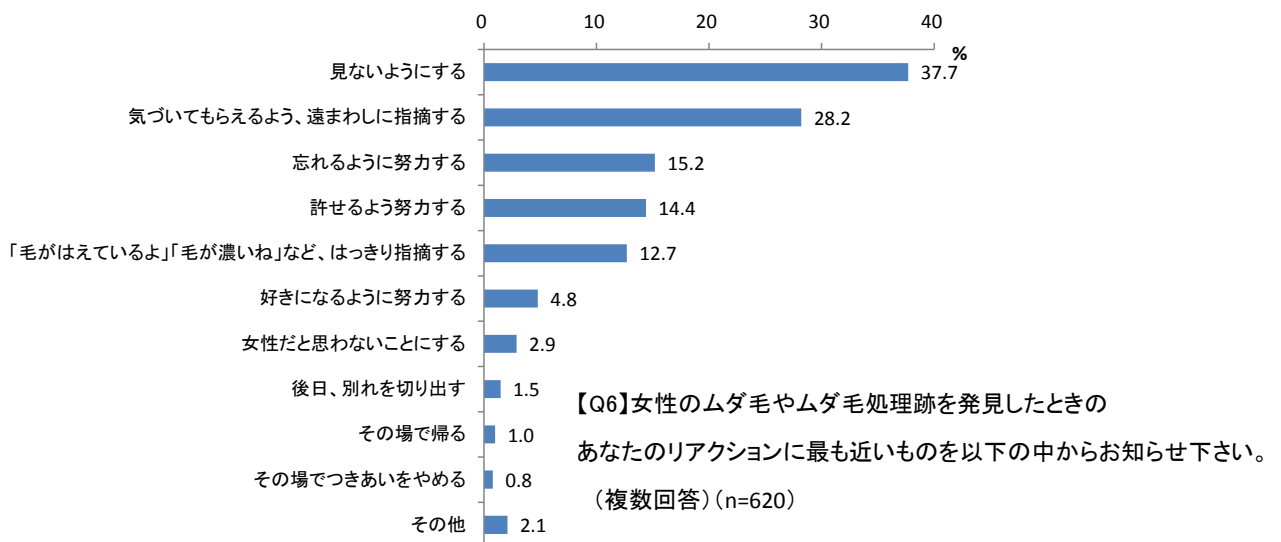
◆女性のムダ毛や処理跡を見たとき、4人に1人は「女性への思いがいきいきに冷める」と回答

『女性のムダ毛や処理跡を見たときに、あなたはどのように思いますか』との設問では、約5割の男性が「女性らしさが半減する」(49.5%)と回答。次いで「イメージが崩れる」(35.5%)、「だらしなく感じる」(34.5%)。着目したいのは、4人に1人が「女性への思いがいきいきに冷める」(25.5%)と回答している点である。クリスマスを前にした女性にとって最も気になる回答であると言える。



◆『女性のムダ毛や処理跡を発見したときのあなたのリアクション』では自分の中でおさめようとする男性の優しさが浮き彫りに。少数派には「女性だと思わないことにする」「後日別れを切り出す」という回答も

上位から、「見ないようにする」(37.7%)、「遠回しに指摘する」(28.2%)、「忘れるように努力する」(15.2%)、「許せるよう努力する」(14.4%)と続き、受け入れよう、自分の中でおさめようとする男性の心優しさが窺える。「はっきり指摘する」男性はわずか12.7%。少数派の意見には「好きになるよう努力する」といった健気な意見もあるが、一方「女性だと思わないことにする」「後日別れを切り出す」と言ったドキッとするような意見もあるので、女性たちはムダ毛や脱毛処理跡には十分注意したい。

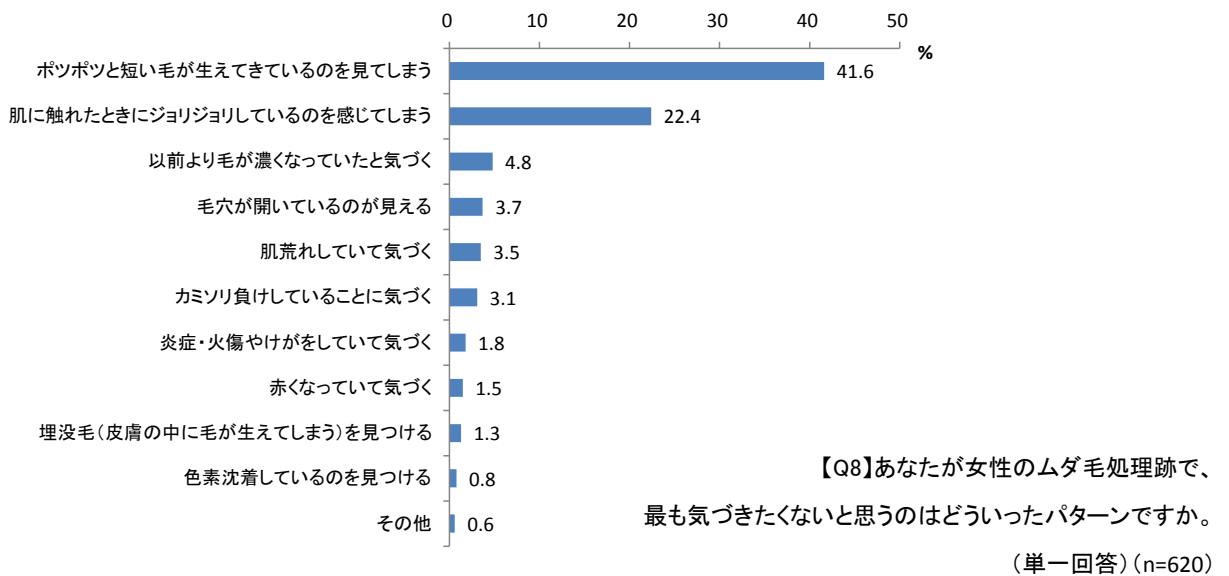
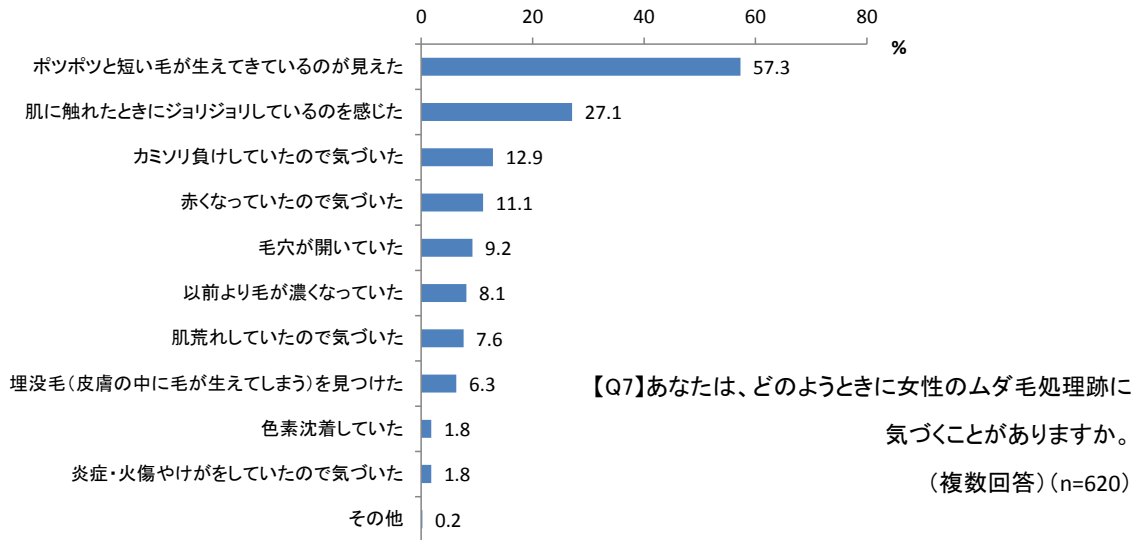


◆「シェーバーやカミソリ利用」の女性たちは“ポツポツ”と“ジョリジョリ”に要注意！

ムダ毛処理跡は男性がまさに気がつきたくない状況でこそ気づかれています！！

『あなたは、どのようなときに女性のムダ毛処理跡に気づくことがありますか』、『あなたが女性のムダ毛処理跡で、最も気がつきたくないと思うのはどういったパターンですか』の問いに対し、いずれも1位は「短い毛が生えているのが見えたとき (57.3%) / 見えてしまうパターン (41.6%)」で、2位は「ポツポツと短い毛が生えてきているのを感じたとき (27.1%) / 感じてしまうパターン (22.4%)」となった。ムダ毛処理跡は、まさに男性が気がつきたくない状況でこそ、気づかれていますということが明らかとなった。

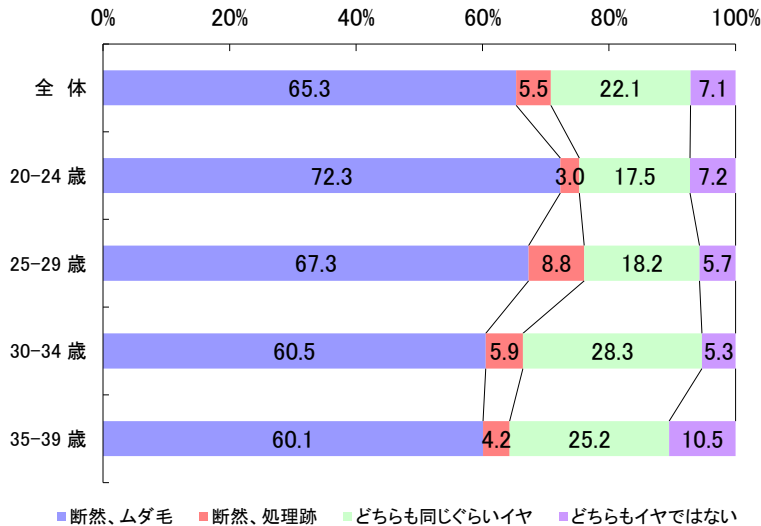
また同時に実施した 20～30 代独身女性への脱毛に関する調査（調査資料1 グラフ③～⑥参照）では「シェーバーやカミソリ」を使用してのムダ毛処理が部位によって 70%を超えている。剃りっぱなしにしておくとは十分起こりうる“ポツポツ”“ジョリジョリ”には要注意だ。



◆4.5 人に1人は「ムダ毛と処理跡、どちらも同じくらいイヤ」大人の男性ほど、その傾向に

「女性のムダ毛やムダ毛処理跡が気になる」（62.0%）と回答した 620 人のうち、「断然ムダ毛が嫌！」（65.3%）に次いで 22.1%が「ムダ毛と処理後どちらも同じくらいイヤ」と回答した。「どちらも同じくらいイヤ」と回答した男性は年齢が上がるほど、その割合は高まる傾向にあり、「すべて完璧にキレイでいてほしい」（20 歳男性）、「身だしなみが悪くだらしなし、女性としての品格を疑ってしまう」（30 歳男性）、「女性らしさを保つためしっかり手入れをしてほしい」（35 歳男性）など、より女性として完璧であって欲しいという意見がみられた。ムダ毛を気遣う女子は多いが、大人の男性を意識するなら“処理跡”にもしっかり気を配らなくてはならないことが明らかとなった。

【Q9】あなたは、女性のムダ毛と処理跡のどちらが嫌ですか。（単一回答）(n=620)

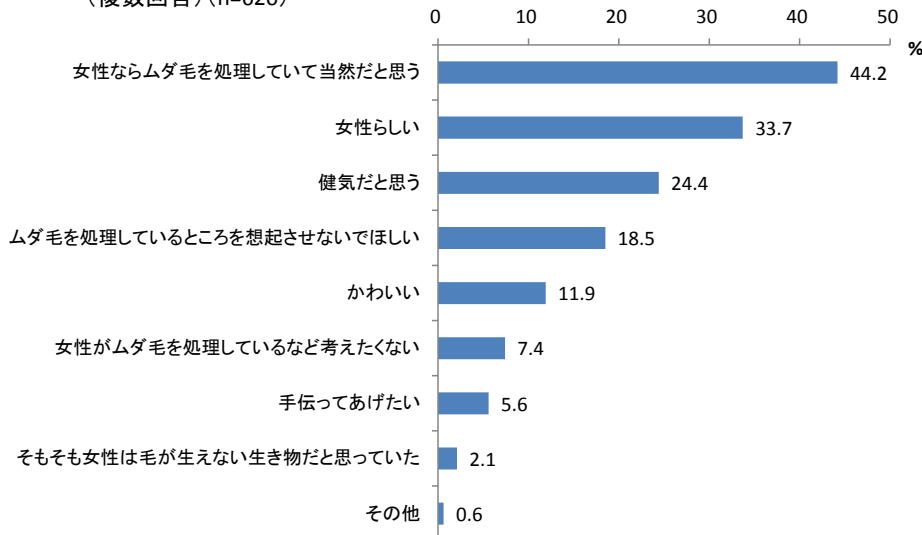


◆ムダ毛の処理を「女性なら当然」と考える厳しい回答が第1位。「女性らしい」「健気」と受け入れる回答が2位3位に浮上するも、「処理しているところを想起させないで欲しい」「考えたくない」という少数意見も。

『ムダ毛を処理している女性についてどう思いますか』の質問に「女性ならムダ毛を処理していて当然だと思う」（44.2%）が第1位となった。次いで「女性らしい」（33.7%）「健気だと思う」（24.4%）が2位と3位に、「かわいい」が5位に挙がり女性のムダ毛処理を受け入れる回答も見られたが、反面、4位には「ムダ毛を処理しているところを想起させないでほしい」（18.5%）、6位には「女性がムダ毛を処理しているなど考えたくない」（7.4%）という女性への要望と受け取れる回答も挙がった。

【Q10】あなたはムダ毛を処理している女性についてどう思いますか。

（複数回答）(n=620)



◆最もゲンナリしたムダ毛や処理跡の発見エピソードでは、大切なシーンでの目撃、感触にショック！

『女性のムダ毛や処理跡を発見して、最もゲンナリしたエピソードがあれば教えてください』とフリーア
ンサー形式で回答を募ったところ、次のような回答が寄せられた。

- 「ストッキングからはみ出しているすね毛は、もはや男のようだ」(37歳男性)
- 「とても可愛い容姿とスタイルを持った女性が、電車の吊り革を持った瞬間にワキの下からムダ毛をのぞかせていて、驚いた」(25歳男性)
- 「ヒゲが生えていて笑いそうになった」(29歳男性)
- 「可愛い人のワキ毛がガッツリ生えているのを見たときはイメージが壊れた」(27歳男性)
- 「あるけど悲しすぎて書けない」(28歳男性)
- 「すいません、答えたくないです」(29歳男性)
- 「キスしようとしたら鼻の下に毛が生えていた」(35歳男性)
- 「自分と全く同じ電気シェーバーでヒゲを剃っていたのを目撃」(38歳男性)
- 「出会いがしらに手を挙げたときにワキが見え、かなり色が青くなっていて冷めた。その後テンションはかなり上がらなかった」(30歳男性)
- 「冬場に触れ合っていた際に、ジョリジョリした感触が。かなりゲンナリした」(27歳男性)

調査結果2

【調査概要】

- 調査名 「ムダ毛処理に関する意識調査」
- 調査期間 11月18日（金）～11月22日（火）
- 調査地域 全国
- 調査対象 20代女性（未婚）、30代女性（未婚） 各100名 計200名
- 調査方法 インターネット調査
- 調査機関 オリコン・モニターリサーチ
- 調査協力 オリコン・コミュニケーションズ株式会社

◆ムダ毛処理をしている女性9割超に対し、秋冬もしっかり脱毛している女性はわずか14%

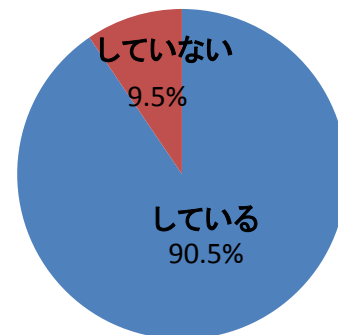
『ムダ毛の処理をしていますか』の質問に、「処理している」と回答した人は90.5%と、ほとんどの女性がお手入れをしていることがわかった。（グラフ①）

しかし、露出が少なくなる秋冬については、春夏と比較するとつい怠けてしまうと回答した女性が8割以上（グラフ②）で、その頻度についても、春夏は月平均7.5回なのに対し、秋冬は月平均4.0回と、約半分の頻度でしか手入れをしていないことが判明した。（表①）

厚着が目立たないからと言ってお手入れを怠ると、思わぬところで男性に見られてしまうこともある。中には、「冬は厚手のストッキングをはいているので処理を怠っていたら、かげで『すね毛に幻滅』と言っていたと聞いてしまった」（30代女性）というエピソードも挙がっていた。そんな恥ずかしい思いをしないためにも、1年中きちんと丁寧なケアを心がけてはいかがだろうか。また脱毛は夏の露出が多くなる時のためにも冬の間から始めておくのがお勧めだ。

【グラフ①】ムダ毛処理をしていますか？

（単一回答）（n=200）

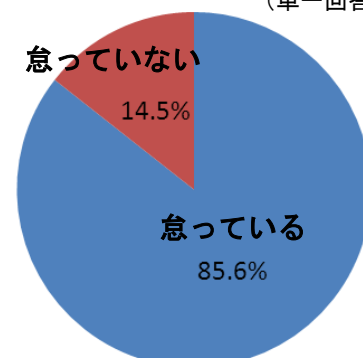


【表①】春夏および秋冬のムダ毛処理の頻度（n=181）

	春・夏	秋・冬
2・3日おき	63.5%	18.2%
1週間おき	22.1%	38.1%
2週間おき	7.2%	22.1%
それ以上	7.2%	21.5%
平均(月)	7.5回	4.0回

【グラフ②】春夏と比べ秋冬はムダ毛処理を怠りますか？

（単一回答）（n=181）



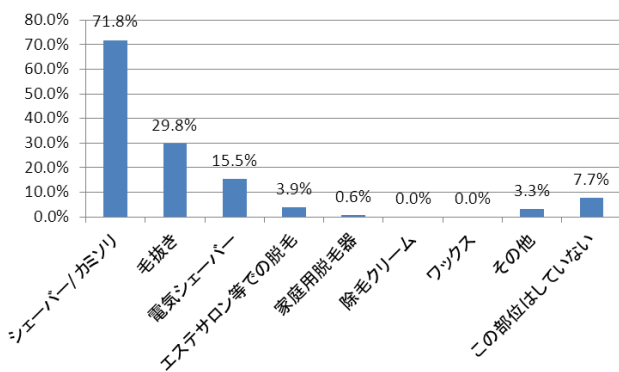
◆ムダ毛処理をしない理由は「面倒だから」がダントツ！

ムダ毛処理をしない理由で最も多かったのが「面倒だから」。秋冬の脱毛を怠る理由としても「面倒だから夏しかしない」「足、腕は冬場は見えないので放置」などのコメントが寄せられている。その他には、「かぶれるから」「皮膚が弱いので」「処理後、肌が荒れるからいや」などの回答も見られる。美しくなるための苦労は絶えないようだ。ムダ毛処理には様々な方法があるが、自分に合った方法を慎重に選んでいきたい。

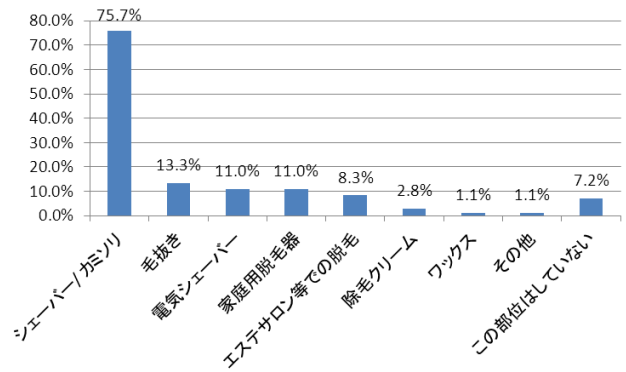
◆シェーバー/カミソリ使用のムダ毛処理が平均 70%超。脱毛跡のジョリジョリ感や肌荒れに要注意！

ムダ毛処理の方法を各部位毎に質問したところ、ワキ、(鼻の下などの)口周り、腕、脚などの定番部位では、シェーバー/カミソリの使用が平均 72.8%を占めた。シェーバー/カミソリ使用は肌荒れや“ジョリジョリ”“ボツボツ”感といった処理跡には常に気を配っておきたい。

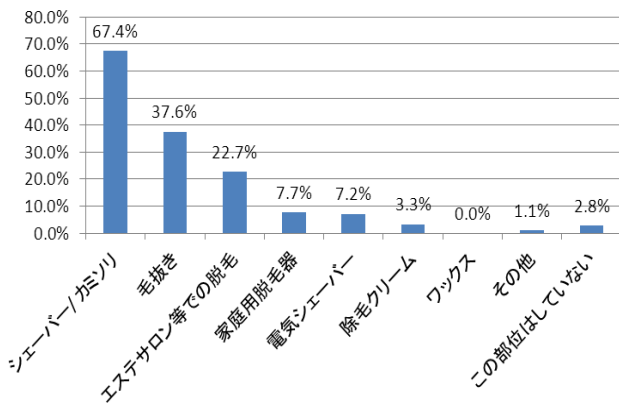
【グラフ③】口周り(鼻の下など)のムダ毛の処理方法をお知らせ下さい。(複数回答) (n=181)



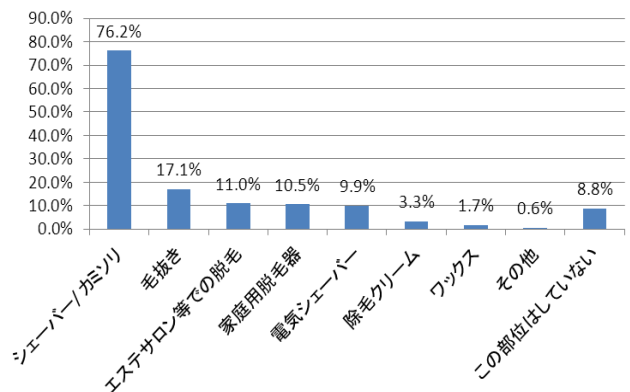
【グラフ④】腕のムダ毛の処理方法をお知らせ下さい。(複数回答) (n=181)



【グラフ⑤】ワキのムダ毛の処理方法をお知らせ下さい。(複数回答) (n=181)



【グラフ⑥】脚(もも・すね・ふくらはぎ)のムダ毛の処理方法をお知らせ下さい。(複数回答) (n=181)



◆ムダ毛について指摘されて傷ついたエピソード

『ムダ毛について指摘されて傷ついたエピソード』の質問には以下のような回答が寄せられた。

- 「ジョリジョリする。って言われた…」(30代女性)
- 「剃っている毛が少し伸びてきていてチクチクすると言われた」(20代女性)
- 「ワキ毛を片方だけ剃り忘れていたのを指摘されて恥ずかしかった」(20代女性)
- 「意外と男性は、指の毛を見ていて、指摘された時に、気付かされたこと。ここまでやっておかないきゃと思ったこと」(20代女性)
- 「口にひげが生えているといわれました」(30代女性)
- 「水着からアンダーヘアが出ていた事を言われた」(30代女性)
- 「冬は厚手のストッキングをはいているので処理を怠っていたら、陰で『すね毛に幻滅』と言っていたと聞いてしまった」(30代女性)
- 「髪の毛をおだんごにしてたら、『うなじから背中にかけて産毛すごいね』と一言。自分では見えなから油断してた↓↓」(20代女性)
- 「毛深いと言われて傷ついた」(20代女性)